

カラフル「京れんが」

まいづる逸品塾が新商品

干物や万願寺甘みそも

舞鶴の魅力を生かした商品開発を行う「まいづる逸品づくり塾」(舞鶴商工会議所、舞鶴市主催)でこのほど、カラフルな「京れんが」、小袋詰めした干物、万願寺とうがらしの甘みそが開発され、販売が始まった。

京れんがは「DIY STYLE」(同市喜多)が開発。青や緑など30色あり、住宅や店舗の内装用にオーダーメイドできる。標準

は縦6センチ、横22センチ、厚さ1・2センチで軽量。小さな工作用れんが「京都クラフト」もある。

「長谷川巳之助商店」(同市浜)の「海のたまたまて箱おとひめキッチン」は、アジ、カタクチイワシなど魚の干物の小袋詰め。旬の魚を選べ、店長の林志野さん(36)は「家庭で使いやすい、海の幸を堪能してほしい」。ご飯や豆腐などに付けて食べるおかずみそ「万願寺とうがらし甘みそ」は「児島食品」(同市余部上)が開発。舞鶴の家庭の味を再現し、万願寺とうがらしの食感も楽しめる。(上口祐也)

「DIY STYLE」が開発した「京れんが」(右)と、工作用「京都クラフト」で作ったタワー

